TOSHIBA
Leading Innovation

形　名

入・切仕様

VKH-60Vタイプ

強・弱仕様

VKH-60VDタイプ
VKH-75VDタイプ
VKH-90VDタイプ

東芝レンジフードファン

取扱説明書

- このたびは東芝レンジフードファンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って、保存してください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1～2
お願い …… 2
各部のなまえ …… 3
仕様 …… 4
使いかた …… 4
ランプ交換のしかた …… 4
お手入れのしかた …… 5～6
修理を依頼される前に …… 7
ご不明な点や修理に関するご相談は … 7

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
- 記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表示の説明

⚠ 警告　“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。

⚠ 注意　“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠ 警告

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因になります。
すぐに電源を切ってお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 運転中に異常音や振動がする
- 回転が遅い、または不規則
- こげ臭いにおいがする

改造禁止

改造はしない
火災・感電・けがの原因になります。

分解・修理禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解、修理（※）をしない
火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因になります。

水かけ禁止

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
感電の原因になります。

プラグを抜く

ランプを交換するときは､電源プラグをコンセントから抜くか､分電盤のブレーカーを切る
感電の原因になります。

ほこりをとる

電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着しているときは、よく拭く
火災の原因になります。

交流100V使用

電源は交流100Vを使う
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。

給気を確実に

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは､空気の取入口より､十分給気される配慮をする
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

確実に取り付ける

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれ手禁止

電源プラグや分電盤のブレーカーはぬれた手で抜き差し、切／入しない
感電の原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり､コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。

使用禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない｡電線に荷重をかけない
火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

使用禁止

電源コード･電源プラグを破損するようなことはしない（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない）

いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

取付注意

電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

確実に取り付ける

フィルターや部品は確実に取り付ける

落下により、けがの原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因になります。

接触禁止

フィルターのすき間から、棒・針金などを入れない

感電・けがの原因になります。

使用禁止

指定以外のランプを使わない

ランプカバー周辺が高温になり、やけどの原因になります。

使用禁止

異常な振動がするときは使わない

本体・部品の落下により、けがの原因になります。

手袋着用

お手入れのときは、ゴム手袋を着用する

手袋を着用しないとけがの原因になります。

接触禁止

ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてから行う

やけどの原因になります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

お願い

効率よく換気させるため、空気取入口をレンジフードファンの反対側に設けてあるか確認してください。

レンジを使用するときは、必ず運転してください。

運転しないと、フード内が高温となります。

湯沸器は50cm以上横に離して取り付けてあるか確認してください。

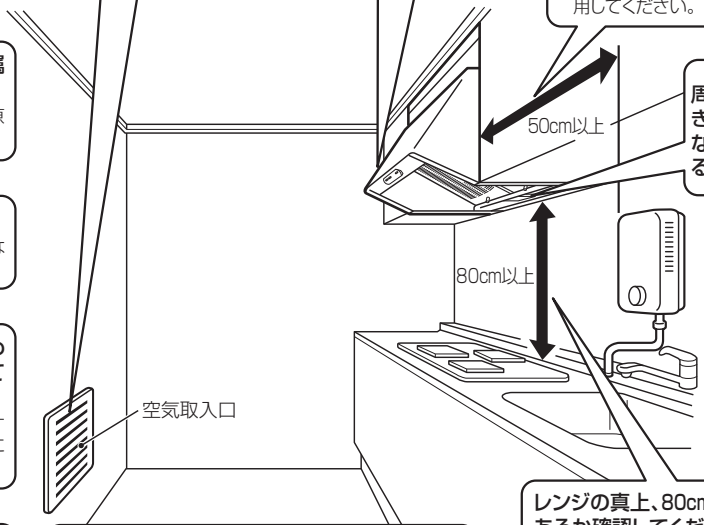
50cm以下ですと高温により故障の原因になります。

＊周辺温度40℃以上を超えないように使用してください。

本体内に取り付ける換気扇は必ず付属の換気扇を使用してください。

それ以外の換気扇を取り付けると故障の原因となります。

周囲の温度が低いときは、ランプが明るくなるまで時間がかかる場合があります。



レンジは空だきしないでください。

空だきしますと、高温となり故障の原因になります。

本体内の換気扇のコードは、コード止めで、たるまないよう確実に固定されているか点検してください。

コードがたるんでいたり、固定が不十分ですと、熱や振動でコードがいたみ故障の原因になります。

油に、火がついたときは、火を消すと同時に、運転を停止してください。

運転していると、火の勢いが強くなります。

フィルターに市販の繊維フィルターを使用しないでください。

吸い込みが悪くなったり、音が大きくなります。

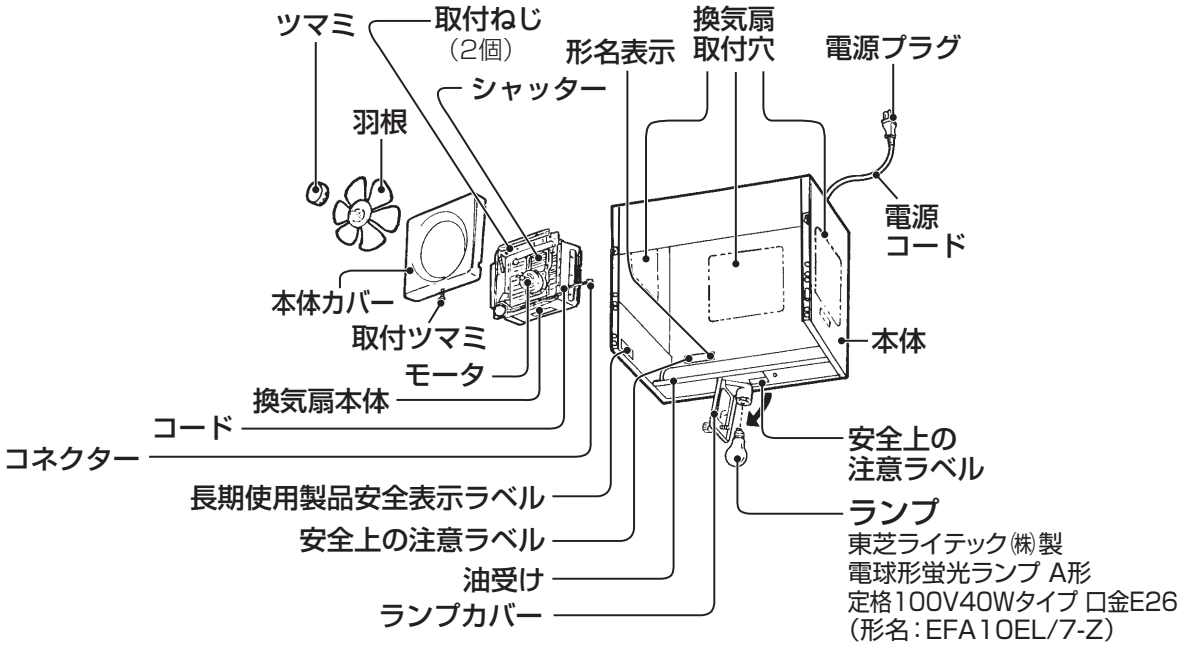
レンジの真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください。

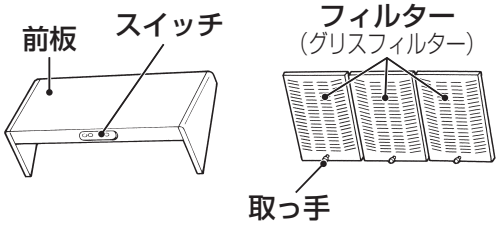
火災予防のため

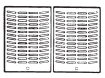
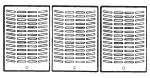
火災予防条例では、グリスフィルターの下端がレンジの真上、80cm以上必要です。

● 取付場所・取り付けについて不具合があったときは、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

各部のなまえ





形名でのフィルターの枚数	
VKH−60Vタイプ	VKH−75Vタイプ　VKH−90Vタイプ
	

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】○○○○年　【設計上の標準使用期間】　13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　　JIS C 9921-2による

環境条件	電　　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温　　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台　所　2,410時間／年　●トイレ　2,614時間／年 ●居　室　2,193時間／年　●浴　室　1,671時間／年	
注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8,760時間／年とする。			

■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様

電圧100V (50/60Hz共用)

形　名	質　量 (kg)	電圧 (V)	速　調	消費電力 (W)		風量 (m^3/h)		騒音 (dB)	
				50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
VKH−60Vタイプ	13.9	100	−	32	33	740	740	39	39
VKH−60VDタイプ	13.9	100	強	32	33	740	740	39	39
VKH−75VDタイプ	15.2								
VKH−90VDタイプ	16.5		弱	24	25	560	560	32	32

● 消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C9603 の測定方法に準じる。

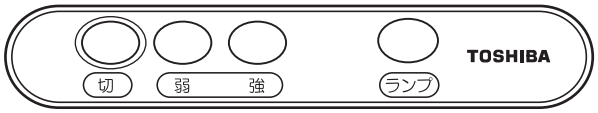
この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

使いかた

スイッチでファンの運転、ランプの「入」「切」を行います。

入・切仕様

強・弱仕様



- 切　運転が止まります
- 入　運転します
- 弱　煙りなどが少ないとき
- 強　煙りなどが多いとき
早く換気したいとき
- ランプ　手元が暗いとき
（一度押すと点灯、もう一度押すと消灯）

ランプ交換のしかた

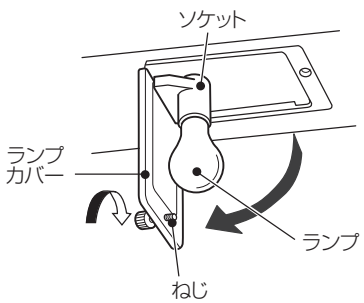
⚠ 警告　**ランプを交換するときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る**
感電の原因になります。

⚠ 注意　**指定以外のランプを使わない**
ランプカバー周辺が高温になり、やけどの原因になります。

ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてから行う
やけどの原因になります。

1　ランプカバーを固定しているねじをゆるめる
- 手で回らないときはドライバーを使用してください。

2　ランプをはずし、市販のランプ（東芝ライテック（株）製 電球形蛍光ランプ A形 定格100V40Wタイプ 口金E26（形名:EFA10EL/7-Z））をソケットに取り付ける
- 消灯直後にはランプが高温になっていますので注意してください。
- グローブ付の電球形蛍光ランプをご使用ください。



3　ランプカバーを元の位置にもどし、ねじで固定する

4　電源プラグをコンセントに差し込むか、分電盤のブレーカーを入れる
- ランプボタンを押して、点灯を確認します。

お手入れのしかた（グリスフィルター、本体、前板など 1ヵ月に1度はお手入れをしてください）

⚠ 警告

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因になります。

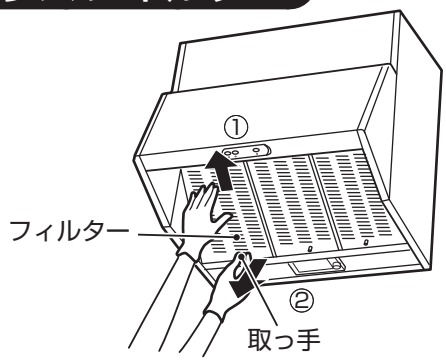
電気部品に、直接水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。

お願い
- 台所用中性洗剤をご使用ください。また、化学ぞうきんやスプレー式クリーナー・シンナー・ベンジン・灯油・ベンゾール・アルカリ性の合成洗剤は使用しないでください。（変質・変色の原因になります）
- 金属タワシや、タワシなど固いものを使用しないでください。（傷がつきます）
- グリスフィルターは変形しやすいので、取り扱いには十分注意してください。

グリスフィルター



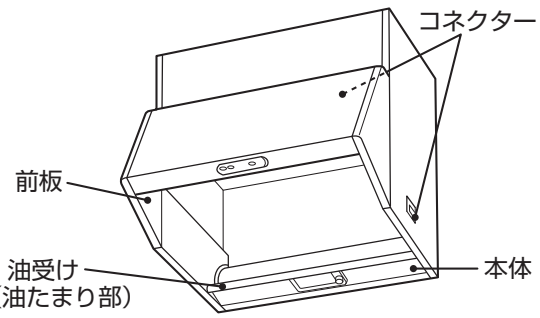
1 フィルターをはずします。
- フィルターは取っ手を持ち、片方の手をそえて、上にあげてから下へはずします。

2 中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して、スポンジなどで汚れを落とします。
- フィルターは目にそってこすってください。

3 洗剤が残らないよう、十分に水洗いをしてから、水がなくなるまで乾燥させます。

4 本体・前板・油受けは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布をよくしぼり、布で汚れをふきとります。

本体・前板・油受け



5 洗剤が残らないよう乾いた布で十分ふきとります。

6 組み立ては、はずした逆の順序で行います。

お願い
長時間お手入れをしないと、吸い込みが悪くなったり、油が滴下することがあります。

試運転

組み立てが終ったら、次のことを確認してください。
- コネクターに水や洗剤が付着していないこと。
- フィルターが確実に取り付けてあること。
- 異常な振動・騒音がないこと。

お手入れのしかた（換気扇 3ヵ月に1度はお手入れしてください）

⚠ 警告

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因になります。

電気部品に、直接水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の原因になります。

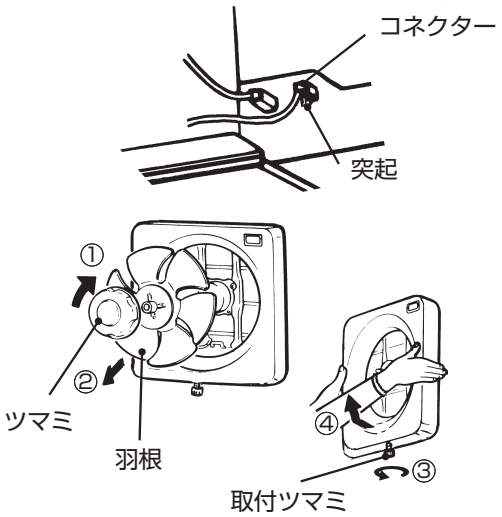
⚠ 注意

お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。

お願い

- 台所用中性洗剤をご使用ください。また、化学ぞうきんやスプレー式クリーナー・シンナー・ベンジン・灯油・ベンゾール・アルカリ性の合成洗剤は使用しないでください。（変質・変色の原因になります）
- 金属タワシや、タワシなど固いものを使用しないでください。（傷がつきます）

ツマミ・羽根・本体カバー



1 突起を押しながらコネクターをはずします。

2 ツマミをはずします。
①ゆるむの方向に回すとはずれます。

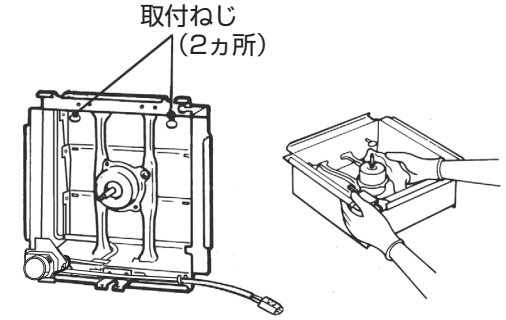
3 羽根をはずします。
②手前に引きます。

4 本体カバーをはずします。
③取付つまみを6～7回ゆるめ、④下部を手前に引き、斜めに持ち上げます。

5 ツマミ・羽根・本体カバーは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布をよくしぼり、布で汚れをふきとります。

6 洗剤が残らないよう乾いた布で十分ふきとります。

本体・シャッター



7 取付ねじ（2個）をゆるめ、換気扇本体を木枠より引き出します。

8 中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布をよくしぼり、布で汚れをふきとります。

9 洗剤が残らないように乾いた布で十分ふきとります。

10 組み立ては、はずした逆の順序で行います。

試運転

組み立てが終ったら、次のことを確認してください。

- コネクターに水や洗剤が付着していないこと。
- 本体・ツマミ・羽根・本体カバーが確実に取り付けてあること。
- シャッターが正常に動作すること。
- 異常な振動、騒音がないこと。

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客様自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	● ブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	● レンジフードファンが確実に取り付いていますか。 ● フィルターや羽根が確実に取り付いていますか。
ランプが点灯しない。	● ランプが切れていませんか。
煙を吸わない。	● 給気口がなく、給気が不十分ではありませんか。 ● 外壁部材が目づまりしていませんか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038（通話料：有料）**

FAX 045-461-3493（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	レンジフードファン
形　名	
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　　—

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

● レンジフードファンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用のレンジフードファンの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。
- ランプが点滅する。

ご使用中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521　静岡県富士市蓼原 336 番地

ET9X322301